
「BMI35 以上の子宮内膜異型増殖症および子宮体癌 1A 期類内膜癌 G1/G2 の手術症例の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で手術を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学国際医療センター婦人科腫瘍科を受診し、BMI35 以上で子宮内膜異型増殖症および子宮体癌 1A 期類内膜癌 Grade1/Grade2 と診断され、手術を受けられた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

子宮内膜異型増殖症および子宮体癌 1A 期類内膜癌 Grade1/Grade2 における手術待機期間、体重推移、周術期合併症の有無を調べ、手術待機の可否や内科併診の下での周術期管理を見直すことを目的とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～ 2026 年 12 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から 1 ヶ月後程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

BMI35 以上の子宮内膜異型増殖症および子宮体癌 1A 期類内膜癌 G1/G2 で手術を受けた症例について、手術で得られた検体の病理結果および診療録より得られた内科肥満外来への紹介の有無、周術期の体重変化、手術延期期間、周術期合併症などの臨床情報を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である濱川 和音が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者

さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

子宮内膜異型増殖症、子宮体癌 1A 期と診断されて手術を受けられた患者さんの、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

氏名：濱川和音（研究責任者）

研究実施機関の名称：埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 濱川和音

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：BMI35 以上の子宮内膜異型増殖症および子宮体癌 1A 類内膜癌 G1/G2 の手術症例の検討

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 濱川和音